

飛鳥山から巢鴨(とげぬき地藏)街歩きのご案内

三熊会ハイキング同好会 担当 ふるさと伝承科

令和5年2月度のハイキング、王子の飛鳥山公園、旧古河庭園、六義園、巢鴨のとげぬき地藏を巡る街歩きについて、ご案内致します。


徳川吉宗が庶民に花見を楽しめるようにと開放した飛鳥山公園、明治の政治家・陸奥宗光の邸宅が、古河財閥の所有になった古河庭園、徳川5代将軍綱吉の側用人を務めた柳澤吉保が設計した六義園、心とからだのとげをぬくお地藏さまとして知られた高岩寺を巡る街歩きを計画いたしましたので、皆様の参加をお待ちしています。

1. 日時: 2023年(令和5)年2月3日(金)

2. 行先: 東京・王子、巢鴨

3. 集合場所/時刻: 京浜東北線 王子駅中央口改札外 9時40分

JR 岡部 8:07-深谷 8:11-籠原 8:19-熊谷 8:25-桶川 8:49-9:21 赤羽着

 赤羽 9:32 発- 9:38 王子着 籠原—王子 ¥1170

4. 行程

王子駅 9:45—(5分)→9:50 国立印刷局お札と切手の博物館 10:20—(5分)→10:25 パール飛鳥山入口

(約30分見学)

—10:30 山頂駅—(8分)→10:38 紙の博物館 11:08→(1分)→11:10 旧渋澤庭園 11:20—(8分)→

(約30分見学)

(約10分滞在)

11:28 榎本ハンバーグ研究所(昼食)12:30→(10分)→12:40 旧古河庭園 13:20—(30分)→

(約60分食事)

(約40分見学)

13:50 六義園正門 14:30—(35分)→15:05 とげぬき地藏尊(高岩寺)15:30—(10分)→15:40 巢鴨駅

(約40分見学)

(約25分見学)

(帰路) 巢鴨 15:59 発 16:11 上野(始発 14番線)16:32 発- 17:12 桶川着- 17:36 熊谷着- 17:42 籠原着

- 17:50 深谷着- 17:54 岡部着 巢鴨—上野—籠原 ¥1330

5. その他

- ・紙の博物館(¥400)、旧古河庭園(¥70)、六義園(¥150)の入館料が必要です。
- ・雨天など悪天候予想のため、ハイキングを中止の場合は、前日までに連絡します。
- ・昼食は榎本ハンバーグ研究所で予定(席のみ予約)
- ・各科の幹事の方は参加人数を1月27日(金)まで迄に、加藤まで連絡をお願いします。

【メモ】

国立印刷局お札と切手の博物館:昭和46年に印刷局創立100年を記念して市ヶ谷に開設、平成23年3月に北区王子に移転。お札、切手、証券など、国立印刷局が製造した各種製品と、明治期以前のお札など展示。

飛鳥山公園:徳川吉宗が開設、江戸随一の花見の名所。その後、渋沢栄一が1879年邸を構えた。

都内で一番低い山。標高は25.4m。(愛宕山(標高25.7m))。園内に、紙の博物館、渋澤記念館、渋澤庭園あり。

榎本ハンバーグ研究所:研究所を名乗るだけあり、バリエーションも豊富(昼食予定)

旧古河庭園:和と洋が調和する大正期の庭園。明治の政治家・陸奥宗光の邸宅、二男が古河財閥の養子になり古河家の所有になった。ジョサイア・コンドル設計の洋館と小川治兵衛作庭の日本庭園がある。

六義園:文学的造詣を反映した名園。5代将軍綱吉の側用人の柳澤吉保が設計、和歌に詠まれた名勝の景観八十八カ所が造られた回遊式築山泉水庭園。

高岩寺:心とからだのとげをぬくお地藏さま。江戸時代、針を誤って飲んだ女性に本尊の地藏尊霊印を印した御影を飲ませたところ、針が地藏尊霊印をつらぬいて出てきたことがとげぬき地藏尊のいわれ。境内には洗ったところが良くなるとされる洗い観音も信仰が厚い。

幹事:	福祉・環境科	横山 伸雄	yokoyama.nobuo@aqua.plala.or.jp	080-1034-8486
	ふるさと伝承科	加藤 治朗	jkato19@sirius.ocn.ne.jp	090-1894-1679
	美術工芸科	佐々木 泰	trsasakijp@yahoo.co.jp	080-3486-1442